

【報道関係各位】
2026年8月28日
株式会社メディデント
ミライズウェルメディカルグループ
株式会社日南



「失敗できる患者」を実装する3D Clone Model Forbes JAPAN Xtreprenuer AWARD 2026 グランプリ受賞

医療とものづくりの共創で部門賞「メドテック賞」との2冠。
日本発の医療教育プラットフォームを世界へ



グランプリトロフィーの授与（左・Forbes JAPAN 藤吉雅春 編集長、右・富田大介）

ミライズウェルメディカルグループ（東京都港区南青山、グループCEO：富田大介）、株式会社メディデント（同）、株式会社日南（神奈川県綾瀬市、代表取締役：堀江仁人）の共創プロジェクト「3D Clone Model」は、2026年8月26日にホテルオークラ東京で開催された「Forbes JAPAN Xtreprenuer AWARD 2026」（主催：Forbes JAPAN、後援：経済産業省）において、全部門の受賞プロジェクトの中から選ばれる最高賞「グランプリ」を受賞しました。あわせて、部門賞である「メドテック賞」も受賞しています。

■ 受賞概要

アワード名	Forbes JAPAN Xtreprenuer AWARD 2026
受賞内容	グランプリおよびメドテック賞（部門賞）
受賞プロジェクト	「失敗できる患者」を実装する、日本発・次世代医療支援/教育プラットフォーム（ミライズウェルメディカルグループ、MEDiDENT, 日南）
授賞式	2026年8月26日（水）ホテルオークラ東京
主催	Forbes JAPAN 後援：経済産業省

■ 3D Clone Modelについて



トークセッションでプロジェクトについて語る代表・富田大介

医療教育には、臨床技能を安全に、そして十分に反復して学ぶ機会を確保することが難しいという構造的な課題があります。高度医療の領域ほど、若手医師が実際の患者に近い形で反復学習できる機会に限られ、技能の伝承は熟練医師の暗黙知に依存してきました。

解剖学や外科手術の訓練では、篤志献体によるご遺体を用いたCadaver Surgical Training（CST）や動物モデル、簡易模型、各種シミュレーターなどが活用されてきました。しかし、固定された組織は生体とは物性が異なり、出血や温度、組織の触感など、実際の手術環境をそのまま再現することには限界があります。CSTや動物モデルには倫理面や実施機会の制約もあり、医師は指導医による監督のもと、患者の安全を最優先にしながら、実臨床のなかで段階的に経験を積み重ねていくしかありません

でした。患者の「安全性」を最大限に守りながら、若手医師に十分な「教育機会」をどう確保するか。医療教育が長年向き合ってきた難題がここにあります。

3D Clone Modelは、この課題に対する答えとして生まれた「失敗できる患者」の実装です。患者一人ひとりのCT・MRI・口腔内/顔面スキャンなどの医療データを統合し、歯・骨・歯肉・舌・皮膚といった患者固有の解剖学的特徴を、外見だけでなく手で触れたときの感覚や内部構造まで実体として再現。メスを入れると出血し、実際の手術の緊張感までも再現します。実際の患者を前にする前に、切開や剥離などの手技を何度でも繰り返し練習できる環境をつくるとともに、手術前に術式やアプローチを検討・反復する術前シミュレーションとしての活用も見据えた、医療教育・手術支援のプラットフォームです。

矯正歯科・顎変形症治療などを展開するミライズウェルメディカルグループの臨床知見と、株式会社日南が自動車・工業製品の分野で長年培ってきた精密プロトタイピング技術という、異分野の専門性の掛け合わせによって実現しました。米スタンフォード大学をはじめ、海外の大学・医療機関からも関心が寄せられています。なお、コア技術については現在特許出願を進めています。



3社の共創チームと3D Clone Model（左から猿渡義市氏、富田由美子、富田大介） 写真提供：Forbes JAPAN

■ MEDiDENT代表 富田大介 受賞コメント

「3D Clone Modelの原点は、臨床と教育の現場で感じ続けてきた一つの課題です。医療者の手は、画面の中では育ちません。それならば、実際の患者さんの前に立つ前に、何度でも切開し、何度でもやり直し、失敗から学べる『失敗できる患者さん』をつくれませんか。すべてはここから始まりました。私たちの臨床知見と、日南さんの世界レベルのものづくりの技術が掛け合わさって、初めて形になったものです。このグランプリをゴールではなく、日本発の新しい医療教育を世界へ届けるスタートにいたします。」

■ 株式会社日南 取締役・デザイン&エンジニアリング統括本部長 猿渡義市 受賞コメント

「最初にこの構想を伺ったとき、正直『そんなものが本当につくれるのか』と思いました。同時に、私たちの技術でカタチにしてみたいと、ものづくりのプロフェッショナル魂に火がつけました。日南のポリシーは『想いをカタチにする』こと。医療者の想いを、私たちのデザインとエンジニアリングの技術に翻訳したものが3D Clone Modelです。異分野のエキスパートが本気でぶつかることで、新しい価値が生まれる。その共創を評価いただけたことを大変うれしく思います。」

■ ミライズウェルメディカルグループ 統括本部長 富田由美子 受賞コメント

「このプロジェクトをいちばん近くで見えてきて、これは単に精巧な人体模型をつくる取り組みではなく、医療者が触れて学べる、医療教育の新しいプラットフォームをつくる挑戦だと感じています。医療者が安全に、何度でも学べる環境をつくること。そして、その高度な医療を、患者さんやご家族にも分かる形で届けること。そこまで実現して初めて、この技術には本当の意味があると考えています。教育や研究の場を通じて次の世代の医療者へつなぎ、この素晴らしい共創を社会へ、そして世界へ広げてまいります。」

■ 今後の展開

教育・研究機関との連携を通じて次世代の医療者の育成に貢献するとともに、高度な医療を患者さんやご家族に分かる形で届ける取り組みへと広げてまいります。日本発の新しい医療教育のプラットフォームとして、世界への展開を進めます。

■ 会社概要

ミライズウェルメディカルグループ

東京・南青山を拠点に「ミライズ矯正歯科南青山」をはじめとするクリニックを運営し、矯正歯科・一般歯科・口腔外科・インプラント・再生医療・AI・医療DXまでを手がける総合医療グループ。代表の富田大介は矯正歯科と顎変形症治療を専門とする歯科医師。

所在地：〒107-0062 東京都港区南青山6-13-9-1F
グループCEO：富田大介

株式会社MEDiDENT

ミライズウェルメディカルグループにおけるXR・AI・3D技術などのメドテック事業を担う事業会社。

所在地:東京都港区南青山6-13-5-2F
代表取締役CEO：富田大介

株式会社日南

「想いをカタチにする」をポリシーに、自動車をはじめとする分野で培ったデザイン・エンジニアリング技術で、社会に必要とされるまだ形のないものを形にするものづくり企業。創業から57期目。

所在地:神奈川県綾瀬市吉岡東1-14-13

代表取締役:堀江仁人

3D Clone Model Platform公式サイト：<https://3dclone.med/>

【本件に関するお問い合わせ・ご案内】

■ 報道関係者様：取材・素材提供について

実際のモデルへの切開・出血の様子や、3D造形プロセス、開発ストーリーに関する取材を承っております。

* 窓口：ミライズウェルメディカルグループ 広報事務局

* メール：info@mirise-ortho.com

■ 医療機関・法人様：3Dモデル制作・導入のご相談

個別のクローンモデル制作、大学病院や政府、研究機関・企業等での共同研究、教育導入支援については下記よりお問い合わせください。

* 制作・導入窓口：info@medident.co.jp

* 電話：03-6907-0909（株式会社メディデント）

【ミライズウェルメディカルグループについて】

「医療の進化を、日本の技術で加速させる」をミッションに、歯科矯正から口腔外科、次世代医療機器の開発までを統合的に展開。株式会社MEDiDENTを通じて、最先端テクノロジーの社会実装を推進しています。